

1958年のヨーロッパ、
詩人の「旅する眼差し」が
とらえたものは？

慶應義塾大学出版会

SHUZO TAKIGUCHI 1958

2009年10月刊行

瀧口修造1958 旅する眼差し

詩人、瀧口修造が

ヨーロッパで撮影した

写真を集成。



慶應義塾大学アート・センター 編

SCHWEIZ
E 20. SEP. 58
ZÜRICH-FLUGHAFEN

1958年5月、瀧口修造(1903-1979)はヴェネツィア・ビエンナーレ代表としてヨーロッパに旅立つ。ヴェネツィアでの公務のあと、パリを拠点にヨーロッパ各地を周遊、スペインではサルバドール・ダリ邸でマルセル・デュシャンと邂逅し、ベルギー、オランダ、スイスではヒエロニムス・ボスやパウル・クレーなど「幻想画家」の作品をたずねる巡礼者となる。そして戦前から交流を重ねたシュルレアリスムの指導者アンドレ・ブルトンとパリで会見を果たすまで、瀧口の旅は4ヶ月以上におよんだ。

旅行中、瀧口がみづからシャッターを切り、多くの写真を遺っていたことはあまり知られていない。本写真集は慶應義塾大学アート・センター所蔵の資料をもとに、瀧口修造の「旅する眼差し」を再現すべく没後30年を記念して編まれた。

写真集に加えて、旅の写真一覧、瀧口綾子宛書簡(翻刻)、解題、旅程などを収録した解説書、また付録としてオリジナルプリント、「旅の手帖」、絵葉書など、瀧口の旅を多角的に知るための資料を集め、特製ボックスに収めた。

特製ボックス入り(縦400mm×横200mm×高さ45mm)
限定400部〔エディションナンバー入り〕

◆写真集

イタリア、フランス、スペイン、ベルギー、オランダ、スイスで瀧口が撮影した、独自のカメラ・アイをうかがわせる写真を多数収録
▶B5判変型(縦198mm×横188mm)上製, 144頁
▶掲載写真(モノクロ/カラー), 184点

◆解説書

瀧口の旅を詳しく知るための一冊
▶B5判変型(縦198mm×横188mm)並製・簡易フランス装, 224頁

◆付録

▶オリジナルプリント(2L判, 1枚)
▶旅先からの瀧口綾子宛絵葉書(ファクシミリ12枚)
▶「旅の手帖」(パリー・バルセロナ間で瀧口が使用したメモ帖)(ファクシミリ, 縦135mm×横93mm)
▶「旅の記念品」(大判1枚, 3ツ折り, 縦380mm×横540mm)

価格 52,500円(税込)

造本デザイン 中垣信夫+西川 圭

*内容は変更されることがあります。



セット内容

◆お申し込み方法

下の申込書にご記入の上、お近くの書店にお持ちください。
また、弊社ホームページでもお申し込みいただけます。

◆お申し込み・お問い合わせ

慶應義塾大学出版会
〒108-8346 東京都港区三田2-19-30
TEL:03-3451-3584 FAX:03-3451-3122
<http://www.kcio-up.co.jp/>

◆申込書

書店名(この欄は書店で使います。)

瀧口修造1958——旅する眼差し 発行:慶應義塾大学出版会

本体価格 50,000円 ISBN 978-4-7664-1662-6

お名前

お電話

ご住所

*ご記入いただいた個人情報は、ご記入いただいた書籍にかかわるご連絡等および
新刊のご案内を送りするために利用し、その目的以外での利用はいたしません。